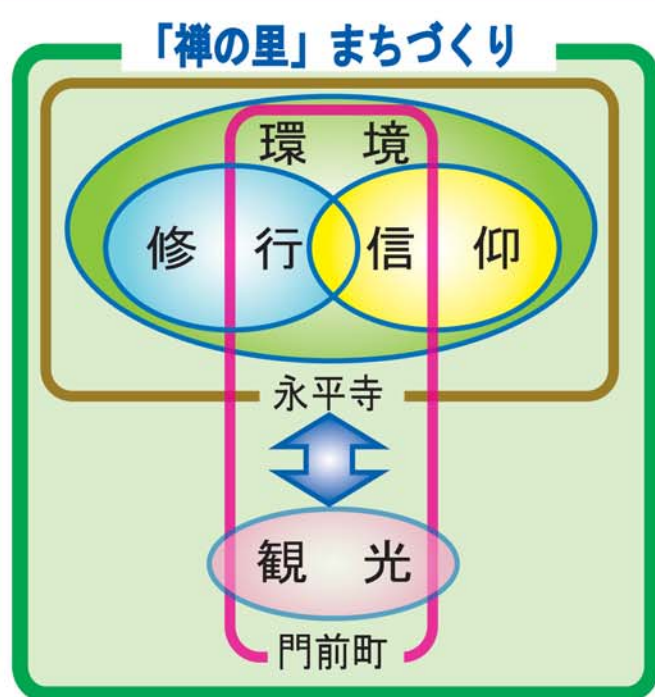


# 「禅の里」まちづくりとは

## 「禅の里」まちづくりとは・・・

大本山永平寺は修行・信仰の場であり、周辺の良い自然環境と一体的な空間を創出することが重要と考えています。また、門前町は大本山永平寺の修行・信仰の場を支えると共に、観光の主軸となる空間を創出することが重要と考えます。

そこで、大本山永平寺と門前町が一体となって地域の活性化を図るために「禅の里」まちづくりという理念で一緒にまちづくりについて考え、事業を進めています。



## 「禅の里」まちづくりの活動

このようなまちづくりの理念が評価され、平成23年度より文化庁の「文化芸術振興費補助金」が交付され、23年度～25年度の3カ年で文化遺産を活かした観光交流・地域活性化事業を実施しています。

### ■平成23年度の活動

- 「禅の里」まちづくり実行委員会（5回）
- 「禅の里」まちづくり事務局会議（4回）
- 福井工業大学学生によるまち歩き
- おかげ横丁・おはらい町、伊勢神宮視察
- ホームページ構築の検討
- ICカードを活用した動向調査
- 「禅の里」まちづくり講演会
- 「禅の里」まちづくり瓦版の発行



### ■平成24年度の活動

- 「禅の里」まちづくり実行委員会
- 「禅の里」まちづくり事務局会議
- 3つの検討部会による具体的な検討
- 情報発信・PR戦略の検討
- 参拝者ヒアリング・住民意向調査
- スタンプラリー
- 人材養成講座・伝統文化体験教室の開催
- 禅の里まちづくり講演会
- 「禅の里」まちづくり瓦版の発行

